

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/02/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	34.94	0.22
JPY/THB	0.2563	-0.0015
USD/JPY	136.48	1.78
EUR/THB	36.87	0.08
EUR/USD	1.0548	-0.0048
USD/CNH	6.981	0.065
SGD/THB	25.91	0.05
AUD/THB	23.53	-0.11
USD/INR	82.75	0.01
USD Index	105.21	0.62

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.148	-0.012
10Y (THB)	2.548	-0.021
5Y (USD)	4.215	0.109
10Y (USD)	3.943	0.066

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,808.8	-9.2
WTI (Oil)	76.32	0.93
Copper	8,716.5	-187.5

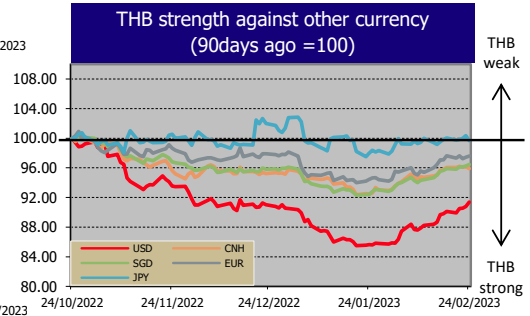
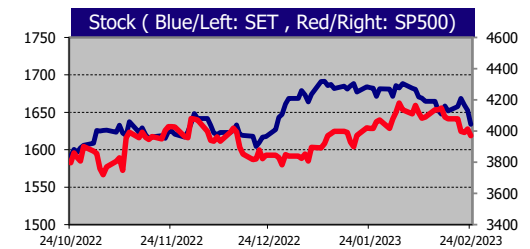
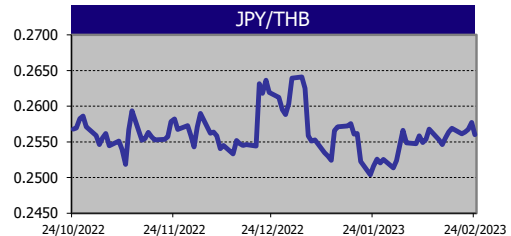
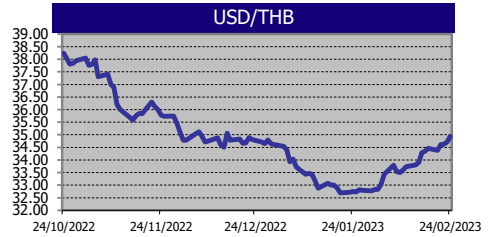
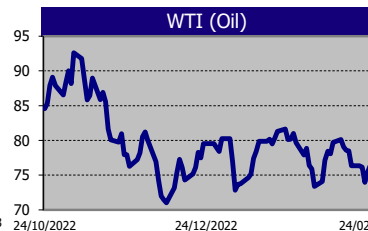
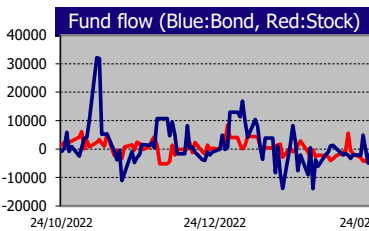
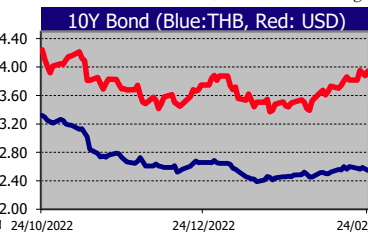
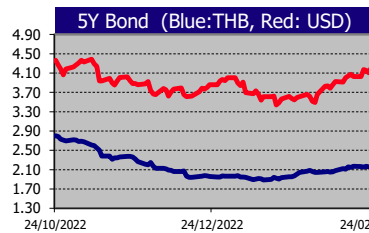
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,634.02	-18.45
NIKKEI (JP)	27,453.48	349.16
DOW (US)	32,816.92	-336.99
S&P500 (US)	3,970.04	-42.28
SHCOMP (CN)	3,267.16	-20.32
DAX(GER)	15,209.74	-265.95

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(5,123)	-2222.8
Bond net flow	(807)	4127.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

24日のドルパーツは上昇。34パーツ台後半で取引を開始。米債利回りが低下基調だったものの、強い指標でFRBの政策運営の先行きが見通しにくくなっていることが嫌気されてドル買いが優勢。また、米中間の緊張の高まりで人民元売りも進んだため、パーツは断続的に売られた。海外時間、一旦は週末を前に上げ幅を縮小するも、米物価関連経済指標が予想を上回り、米2年債利回りが2007年以来の水準を示す中でドルパーツは35パーツ目前へと上伸し、34.94レベルで終えた。

●ドル円その他

24日のドル円は上昇。134円台後半で取引を開始。植田次期日銀総裁の所信聴取を控えて上下したが、植田次期総裁の発言内容にサプライズはなく、現政策を踏襲する内容だったため、一時134円前半まで下落して同日安値を付けた。その後はドルが急速に買い戻される中で、バンコク時間終盤には135円台前半まで上昇。海外時間では米1月コアPCEが予想比上振れしたことで短期金利主導で米金利が上昇。ドル買いが継続してNY時間終盤には136円台半ばまで上昇して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

強い米経済指標発表やそれに伴う米金利上昇に続き、米中間の緊張の高まりによる地政学リスクもドルパーツに暗い影を落としていて、ドルパーツは35パーツ台を目前とした水準まで上昇しています。パーツに影響を与える中国元の動向についても、5週連続で対ドルで下落しており、今朝方発表された中国人民銀行の対ドル基準値も次の節目と見られていた6.95を突破したため、ドルパーツの上昇圧力が更に高まりやすくなりました。今週は月末月初週ということで重要指標が多く発表されます。米利上げ長期化観測はマーケットに織り込まれていると考えられることから、指標が良好なものだったとしても米1月雇用統計ほどのインパクトは無いと思いますが、逆に予想を下回ると値幅を伴ってドル安になりやすくなっていると思われますので、荒い値動きとなる可能性に注意したいと思います。(鈴木)